

## 第10回 県内技術研究発表会(平成27年11月2日)

### 1. 目的

県内技術研究発表会は、島根県及び市町村の所掌する建設技術に関する調査・研究・開発の成果発表及び建設技術に関する創意工夫の提案等を行うことにより、建設技術の向上と普及を図ることを目的として毎年開催しています。

### 2. 主催者

公益財団法人島根県建設技術センター

### 3. 共催者

島根県建設技術協会  
島根県農村振興技術連盟  
島根県治山林道研究会  
松江市建設技術協会

### 4. 結果

下表のとおり

	論文題名	所属	氏名	
1	これまでの維持管理～過去の維持管理予算から～	技術管理課 長寿命化推進室	企画幹 北山尚徳	
2	道路情報システム観測設備工事～カメラ設置による住民サービス～	雲南県土整備事務所 仁多土木事業所	主任技師 黒川俊輔	
3	橋梁ゼミの開催について	益田県土整備事務所	維持第一係長 主任技師 村上正人 梅田賢也	☆
4	法面緑化工について土壌の生物性による評価について	隠岐支庁県土整備局 隠岐支庁農林局	治山・林道課長 企画幹 田中繁幸 万代公一	☆
5	菌の長浜 土砂管理計画	出雲県土整備事務所	技師 廣田耕平	
6	橋梁点検における市町村支援及び技術力向上に向けた取り組みについて	浜田県土整備事務所	土木工務第四係長 三代健也	○

○ … 優秀賞

☆ … 聴講賞

### 5. 発表会の様子



発表会の様子



表彰式の様子

## 平成27年度 県内技術研究発表会 日程表及び発表論文の概要

- |                 |        |
|-----------------|--------|
| 1. 開会           | 13:00  |
| 2. 挨拶           | 13:00～ |
| 3. 発表会における留意事項等 | 13:10～ |
| 4. 研究発表会        | 13:20～ |

1 13:20～ 13:45	<p><b>【これまでの維持管理～過去の維持管理予算から～】／一般(維持管理)</b>  <b>技術管理課 長寿命化推進室 企画幹 北山尚徳</b></p> <p>平成24年12月2日、中央自動車道笹子トンネル天井板落下事故を契機に、国において『インフラ長寿命化基本計画』が示され、公共インフラの長寿命化が一層望まれるようになりました。                  島根県においても、国の基本計画に基づいて『行動計画』や『個別施設計画』の策定を進めています。                  土木部においては、『公共土木施設長寿命化計画』を技術管理課長寿命化推進室により今年末を目処に策定、公表予定です。                  本発表は、「これまでの維持管理～過去の維持管理予算から～」と題し、過去の予算実績からこれまでの維持管理業務を考えたものです。施設毎の過去からの維持管理を知ることにより、今後の公共インフラの維持管理への理解を深める契機となればと思います。</p>
2 13:45～ 14:10	<p><b>【道路情報システム観測設備工事～カメラ設置による住民サービス～】／一般(道路情報システム)</b>  <b>雲南県土整備事務所 仁多土木事業所 維持管理課 主任技師 黒川俊輔</b></p> <p>島根県では、国道・県道沿いの至る箇所に設置されたカメラで現在の道路状況を撮影し、ホームページ上に公開するサービスを行っている。仁多土木事業所でも道路情報サービスを充実させる為、管内の道路情報システム観測設備7箇所を対象にカメラ設置工事を行った。利用者に分かり易くカメラ画像を見て頂く為に工事の過程で注意した点のほか、サービスの質を高める為に改善した点、工事を終えての学び等を中心に発表したい。</p>
3 14:10～ 14:35	<p><b>【橋梁ゼミの開催について】／一般(維持管理)</b>  <b>益田県土整備事務所 維持管理部 維持課 維持第一係長 村上正人 主任技師 梅田賢也</b></p> <p>当事務所では今年度より、橋梁直営点検への対応及びコンサルタントへの指導・監督など、道路管理者として必要な知識を習得することを目的として、県内で先駆けて、県土職員ならびに益田市職員と合同で「橋梁ゼミ」なる勉強会を立ち上げ技術研鑽に努めている。</p> <p>ゼミでは、点検要領の講義ならびに現地点検、判定会を行うとともに、一方向の講義ではなく、点検要領の疑問点や実際の健全度判定で迷った点などを相互に意見交換する場にもなっている。</p> <p>講習会を聞くだけでなく、本ゼミのような市町村を巻き込んだ自主的で地道な取り組みが、県、市町村職員の技術力向上につながるかと考えており、今回その取り組み状況の紹介を行う。</p>
14:35～	休憩:10分
4 14:45～ 15:10	<p><b>【法面緑化工について土壌の生物性による評価について】／一般(林道設計)</b>  <b>隠岐支庁県土整備局 農林工務部 治山・林道課 治山・林道課長 田中繁幸</b></p> <p>隠岐諸島は独自の生態系や人の営みが評価され、平成25年に世界認定を受けて「隠岐世界ジオパーク」となった。このため、公共工事等の実施にあたっては、生物遺伝子の保護など生物多様性保全に配慮する必要がある。ところが、林道の法面緑化工は外来種による緑化工を行ってきた。そこで、今回は緑化法面が経年変化により自然林に近づいているか、あるいは離れているかを「土壌の生物性」の観点から分析・評価し今後の緑化方法について提案する。</p>
5 15:10～ 15:35	<p><b>【蘭の長浜 土砂管理計画】／一般(海岸保全)</b>  <b>出雲県土整備事務所 維持管理部 管理第二課 技師 廣田耕平</b></p> <p>年々進行する外圍海岸の浸食を防止するため、海岸における土砂動態を把握し、環境にやさしい「養浜」を主体とした海岸浸食防止対策を行うことにより、海岸の保全を行うため土砂管理計画を策定したものである。</p>
6 15:35～ 16:00	<p><b>【橋梁点検における市町村支援及び技術力向上に向けた取り組みについて】／アカウンタビリティ</b>  <b>浜田県土整備事務所 土木工務部 土木工務第四課 土木工務第四係長 三代健也</b></p> <p>橋梁点検の義務化に伴い、職員も点検や診断に関する技術力・判断力の向上を図る必要がある。                  特に、市町村は技術職員も少なく、管理する橋梁数も多いことから、予算不足や技術力不足に対する意見が挙がっている。                  これらの課題を解決するため、浜田県土整備事務所では、職員直営による橋梁点検を目指した市町村支援隊を結成し、県・市で合同点検を実施したところであり、この取り組み状況について発表する。</p>
16:00～	休憩:10分

- |                    |        |
|--------------------|--------|
| 5. 意見交換／聴講賞投票／表彰選考 | 16:10～ |
| 6. 表彰及び講評          | 16:40～ |
| 7. 閉会              | 17:00  |